

令和二年



成人式

1月12日（日）、東秩父村は予報とは打って変わったの晴天に恵まれ、新成人30名の門出を祝福しました。



式典では、足立村長をはじめ、ご来賓の方々からお祝いの言葉をいただき、村記念品を内田祐花さん、選挙管理委員会記念品を田端優一さんがそれぞれ代表して受け取られました。

最後に、新成人を代表して鈴木裕斗さんがお礼の言葉を述べ、「令和」の時代に羽ばたいていく力強い「ことば」を東秩父に向けて贈っていただきました。

二十一年という長い年月を経て、私たちが
無事今日を迎えられたのは私たちが生み、
育ててくれた家族、時にやさしく、時に
厳しくご指導してくださった先生方、い
つも温かく見守ってくださった地域の方々、
すべての方々の存在あってであるということ
を決して忘れません。

今日この場にいる私たちは中学校までと
いう長いようで短い期間をともにした仲間
です。そのようなかけがえのない時間を共
有できた皆で今日という日を迎えられたこ
とは忘れられない一生の思い出となること
でしょう。少し寂しい気持ちもありますが、
今日をまた一区切りとして、私たちは違
う道をそれぞれ歩んでいくのです。そして、
これからは私たちがこの東秩父村で受けた
恩を社会に還元していく番なのです。

私たちは、令和最初の新成人であり、
令和という時代を担っていく存在でありま
す。令和を平成より更に素晴らしい時代
にするために社会人として責任ある行動を
心がけ、感謝と挑戦の気持ちを忘れずに、
日々努力することをここに誓います。（抜粋）

成人代表 鈴木 裕斗 さん

